



話題の64DDを 大研究してみたのだ!

先週号で、「ニンテンドウ64ディスクドライブ(以下64DD)」についてお知らせしたけど、今週は、もっと深く64DDを大研究したぞ!

64DDの基本的な仕様を右の表にまとめた。このなかで注目したのはデータ転送速度。これか遅いとデータの読み込みに時間がかかってしまうのだ。転送速度は、5.4倍速のCD-ROMドライブとほぼ同じ。CD-ROM対応の家庭用ゲーム機に搭載されているCD-ROMドライブは2倍速が一般的だから、これはけっこう速いと言える。

一方、64DD対応ソフトは『ゼルダの伝説64』、『MOTHER3』が予定されているけど、このほかのソフトはどのようなのだろうか。たとえば、先日発表された『ジャングル大帝』。



▲『ゼルダの伝説64』は、果たして64DD対応第1弾のソフトになるのだろうか?

これは128メガビットという、大容量のカートリッジを開発して使う予定なのだ。大容量のソフトだったら、64DDを使ってもいいような気がするんだけど?

「『ジャングル大帝』に関しては、豊富なアニメパターンなど表現の豊かさを第一に考えているので、ディスクよりもデータ転送速度が高速なカートリッジを想定しています。ただ、開発を進めていくうえで、ディスク、またはカートリッジとディスクの併用となる可能性もあります。」(任天堂 広報)

ひょっとすると、『ジャングル大帝』も64DD対応になるかもね。

少しずつだが、64DDの姿が明らかになってきた。これから台風の目になるかが見どころ! *

■なんと『MOTHER3』も64DD対応ソフトとして開発が進められているのだ!



セット販売されるメモリー拡張パックは……

64DDとセットで販売されるメモリー拡張パックは、ニンテンドウ64本体上部のソケットにあるパックと差し替えて使うのだ。メモリーを拡張すると、一度に扱うプログラムやデータの数を増やすことができるぞ。メモリー拡張パック単体での販売は予定されていない。



■メモリー拡張パックは、これと入れ替えて使う。



▲デザインが統一されているため、本体と64DDを接続しても一体感はバッチリだ。

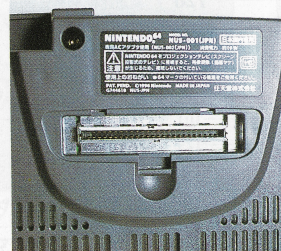
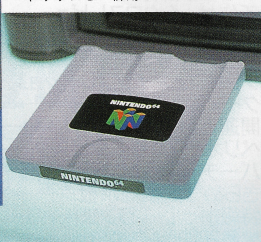
64DDの仕様

- 容量 約64メガバイト
(書き込み領域は約32メガバイト)
- 連続データ転送時間 約0.1秒/64メガバイト
(5.4倍速CD-ROMドライブ相当)
- 記録方式 両面磁気記録式
- モーター起動時間 1.9秒以下
- 寸法 ドライブ 幅201ミリ×奥行190ミリ×高さ78.7ミリ
ディスク 幅101ミリ×奥行103ミリ×高さ10.2ミリ
- 重量 ドライブ 1.6キログラム
ディスク 43グラム



▲ニンテンドウ64スペースワールド'96では、単体と本体に接続したものが。

■64DD専用が開発されたディスク。カートリッジとの併用もできるのだ。



■ニンテンドウ64本体裏の蓋を開くと、接続するための端子が出現する。

■64DDの上部に出ている端子を、ニンテンドウ64側の端子に差し込んで接続するようになっているのだ。

ニンテンドウ64本体との 接点はここだ!!

